

議 事 録

会 議 名	令和6年第2回南警察署協議会（定例会）
日 時 ・ 場 所	令和6年6月24日（月） 午後3時00分から午後4時50分までの間 ----- 南警察署講堂
出 席 者	1 委員 荒川 清 会長 伊藤 裕二 副会長 稲垣 敏明 委員 PHAN DINH QUYNH MY 委員 山村 廣子 委員 伊東 實 委員 西村 知晃 委員 早坂 真帆 委員 以上12名（定数12名） ----- 2 警察署員 後藤署長 渡邊副署長 安田警務課長 磯崎会計課長 加藤生活安全課長 小川地域課長 丹羽刑事課長 梶田交通課長 浅井警備課長 以上9名 ----- 3 有識者等 なし
諮 問 事 項 等	大規模災害時に警察に求めること
答 申 等 の 概 要	1 災害発生時におけるパトロールと犯罪の早期検挙 2 災害発生時における犯罪発生情報等の逐次発信 3 警察、消防、区役所が連携した、区民が実施する災害訓練等への参加
そ の 他	次回開催予定 令和6年9月下旬から同年10月上旬

会議の経過及び発言の要旨	
1	新委員紹介
2	署長挨拶
3	署幹部紹介
4	各種報告
(1)	管内の犯罪発生状況（生活安全課長説明）
(2)	管内の交通事故発生状況（交通課長説明）
5	前回の答申に対する具体的施策の推進状況（生活安全課長説明）
(1)	諮問事項
	自転車盗被害の防止方策
(2)	答申事項
ア	自転車盗の被害防止に向けた情報発信
イ	駐輪場管理者に対する防犯対策の推進
ウ	仕掛学タグを活用した啓発活動の促進
(3)	推進施策
ア	答申事項アについて
	南警察署では初となる、コミュニケーションアプリのLINEを活用して、登録・設定した人を対象に南区内の自転車盗被害発生状況を配信した。
	外国人技能実習生に対する防犯講話において、自転車に2つ以上の施錠をする二重ロックを推奨した。
	区民、駅・区役所の職員と連携して実施した自転車マナーアップキャンペーンにおいて、二重ロックを推奨するとともに、ワイヤー錠を
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
配布した。	
学区ボランティア、区役所、関係団体と連携して、管内所在の駅において実施した自転車の安全運転広報に合わせて、二重ロックの推奨	
広報をした。	
イ 答申事項イについて	
アパート管理者の承諾を得て、駐輪場に「自転車にロックを！」「わたしたちは犯罪を見逃しません」等と印刷された防犯プレートを設置した。	
ウ 答申事項ウについて	
つい行動したくなるような仕掛けを施すという仕掛け学を活用した、「盗難防止検証中」等と印刷されたタグや忘れ物防止タグを模倣したキーホルダーを作成した。管内ショッピングセンターの協力を得て、無施錠の自転車にタグを取り付ける広報を実施した。また、学区の自主防犯パトロール隊に配布した。	
7 諮問	
(1) 諮問事項	
大規模災害時に警察に求めること	
(2) 諮問事項の設定理由（署長説明）	
ア 能登地方で本年1月1日、大地震が発生した。多くの方がいまだに避難生活を余儀なくされている。	
イ 愛知県は、発生が危惧されている南海トラフ地震の震源域に近い位置にある。	
記録者	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
ウ	近年の地球環境の変化により全国のいずれかで毎年、豪雨が発生している。
エ	これら災害に対して警察は、備えをしなければいけない。
8	協議
委員	・ 警察には火事場泥棒を検挙してほしい。私の町内では災害状況を把握する体制が図られており、予行演習も実施している。まずは自分のところに対応する、自分のところに対応できるという準備が大切である。
委員	・ 災害場所には、火事場泥棒がいると聞く。警察に一番望むことは、治安の維持である。
委員	・ 現在は携帯電話が普及して、SNSが発達している。SNSを利用した正しい情報発信が必要である。正しい避難指示や救援物資の情報が必要である。治安維持のため、警察によるパトロールを強化してもらいたい。
委員	・ 企業と警察との間で、正しい災害情報が共有できる仕組みが大切である。
委員	・ 災害対応について、警察、行政など様々な機関において業務範囲が重なることがある。同じことを同じように担当しない仕組みづくりが大切である。
	・ 避難所における不審者が心配である。パトロールにより警察官の姿を見せること、それが一番の犯罪抑止となる。
委員	・ 南区が被災地となった場合、南警察署自体も被災者となる。被
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
<p>災者自身による被災対応は困難であると考え。愛知県警として対応できる警察組織の連携を図ってほしい。</p>	
委員	<p>・ 災害時に限らず、警察がいつでも存在するわけではない。自助で対応する心構えも大切である。</p>
委員	<p>・ 人命救助が第一であり、警察、消防、区役所が一体になって対応してほしい。</p>
委員	<p>・ どこに避難したらいいのか、どこで食料を得られるのか等、適切な避難指示、正しい情報提供をしてほしい。</p>
委員	<p>・ 災害発生直後は状況が把握できない状態になると思うが、時間経過とともに判明した必要な情報の発信を警察に求める。</p>
9 答申	
(1) 災害発生時におけるパトロールと犯罪の早期検挙	
(2) 災害発生時における犯罪発生情報等の逐次発信	
(3) 警察、消防、区役所が連携した、区民が実施する災害訓練等への参加	
10 その他	
<p>次の開催予定は、令和6年9月下旬から同年10月上旬とする。</p>	
記録者	警務係長